



第13章

全世界に向けて

命を狙われる危機から、キリスト教徒たちは密かに集まり、神の教えを聞き聖書を読み、神を称え歌った。

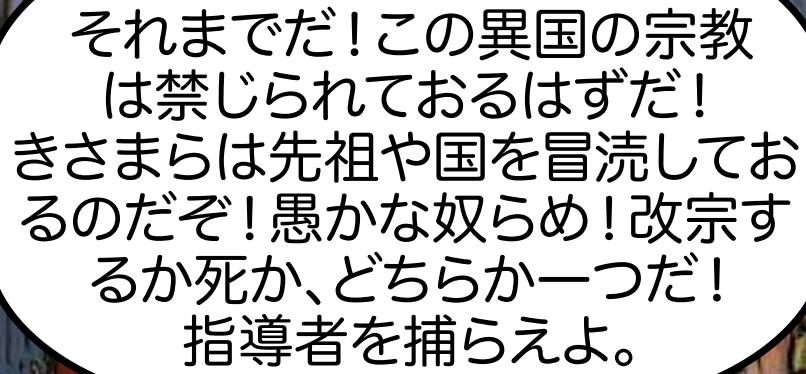


親愛なる友人方よ、我々の罪を取り除いて下さる為に、我らが主は苦難を受けられました。今この時、我々も主の為に苦しみに耐えようではありませんか。我々が経験するであろう迫害に決してたじろいではなりません。

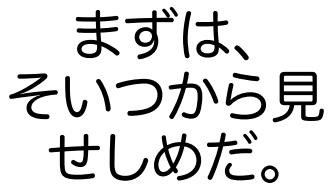
イエス様はおっしゃいました。
「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい」と。我々は、そのように命じられたのであるならば、我々の苦難の十字架を処刑場まで背負わなくてはならないということです。
詩篇、第22篇では…



神よ、
お助けください！サウロに
殺される！



それまでだ！この異国の宗教
は禁じられておるはずだ！
きさまらは先祖や国を冒涜してお
るのだぞ！愚かな奴らめ！改宗す
るか死か、どちらか一つだ！
指導者を捕らえよ。



まずは、
そいつから見
せしめだ。



救世主とされる人物はこの国にもいるであろう。何故、死んだ大工などを礼拝するんだ？

我らが主、イエス様は生きておいでだ。イエス様こそ万物の創造主だ！

お前の妻を牢にぶち込んでやろう。そうすれば、お前が何を信じるべきか解るだろう。



やめてください、
妻だけは助けて
下さい！

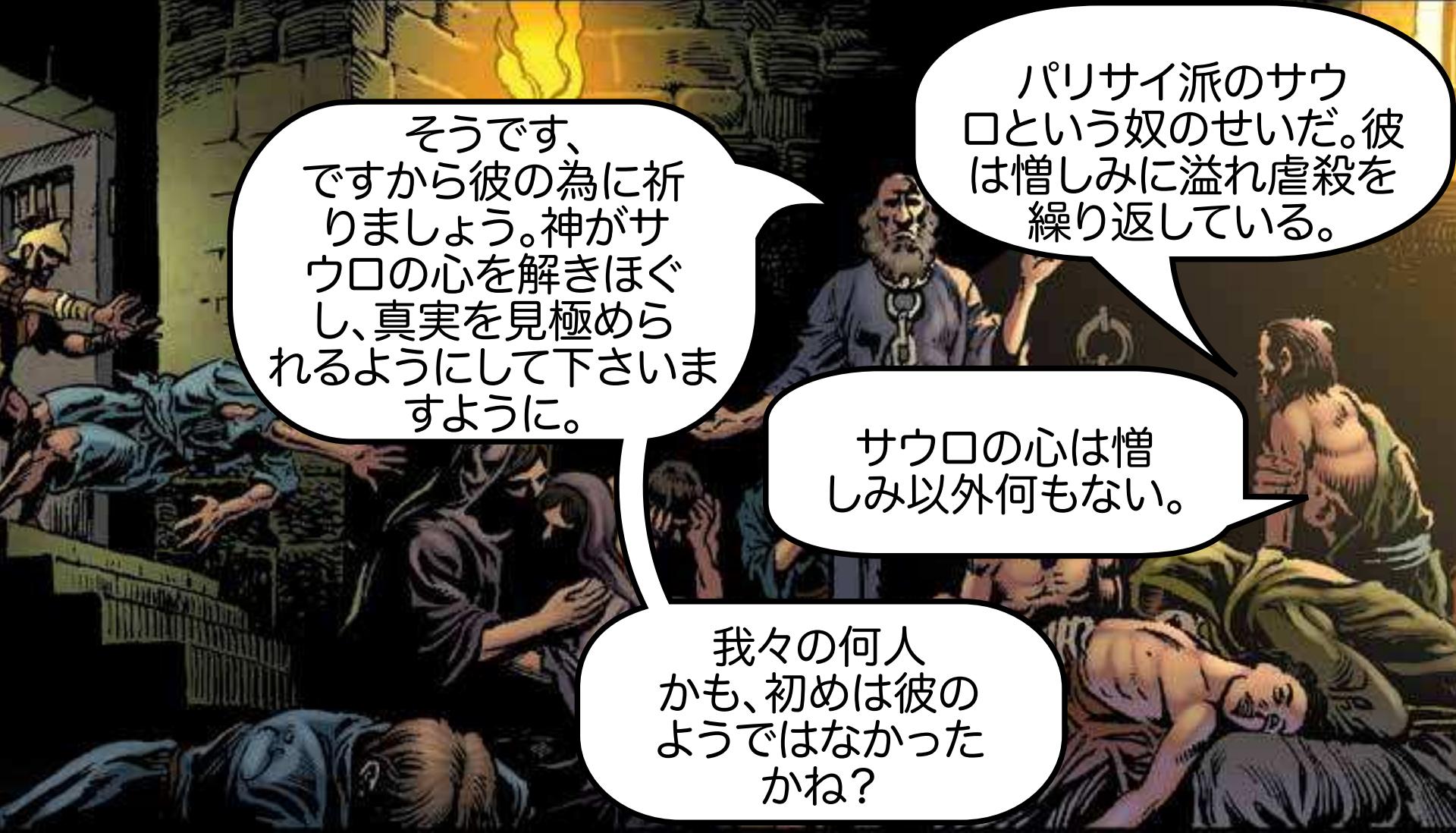
ドヌッ！

マタイ16:24、マルコ8:34、
使徒の働き9:1-2



お前達の
仲間がもう一人、
お出ました！

信者になっ
た時から、こうな
ることは解ってい
たことです。



そうです、
ですから彼の為に祈
りましょう。神がサ
ウロの心を解きほぐ
し、真実を見極めら
れるようにして下さいま
すように。

パリサイ派のサウ
ロという奴のせいだ。彼
は憎しみに溢れ虐殺を
繰り返している。

サウロの心は憎
しみ以外何もない。

我々の何人
かも、初めは彼の
ようではなかつた
かね？



ところで、
サウロよ、エルサレ
ム中のイエスの信者
達は全て見つけたん
だろうな。

いいえ、殺しても投獄しても奴らは
増え続けています。奴らは他の町にも
散らばっており、ダマスカスのシナゴー
グなど奴らで一杯だそうですよ。



直ちに!

ならば、そなたに
奴らを捕らえる権限
を与えよう。ダマスカ
スへ行って来い。

サウロは他の宗教から、国家と国教を守ることが自分の任務だと思っていた。しかし、彼が今まで知る由も無かった、平和や確固たる自信をキリスト教徒達が持っていることが、彼を困惑させていた。

突然、サウロの前に太陽よりも明るく輝くものが現れた。



サウロの馬は恐れおののき、街道にサウロを放り落とすと逃げて行った。



あなたはどなたですか？私が迫害していると？

私はイエスだ。
お前が痛めつけ、
迫害した彼らが信
仰しているイエ
スだ。

起き上が
り、町へ行くのだ。そ
こでお前が何をすべき
か聞くのだ。

主よ、私に
どうしろと言う
のですか？

使徒の働き9:7-19



目が! 目が
見えない! 助けてく
れ、全く見えないん
だ! 早く町へ連れて
行ってくれ!

私にも解り
ませんでした。
まるで雷のよ
うでしたね。

声が聞こ
えました
か?

あれは
神の声だった!

私には聞こ
えた。しかし、
何と言ったか
解らない。



私はアナニアと
申します。イエス様が幻影
の中で言わされました。あな
たの処へ行き、あなたの目
を治してやりなさい
と…

ああ、私は
完全に見え
ないんだ。



イエス・キリストの名において、
視力を取り戻した
まえ。



見える！見える
るぞ！イエスが治し
たと？彼について、
もっと教えてくれ。

そこで、アナニアは聖書を開き、イエスについての預言をサウロに話し、聞かせた。



ああ、私はなんと
愚かだったのだろう。聖書に
全て書かれていたことなのに、
自分の信仰に盲目になってしまい
た。私は洗礼を受け、イエス
様に従いたい。

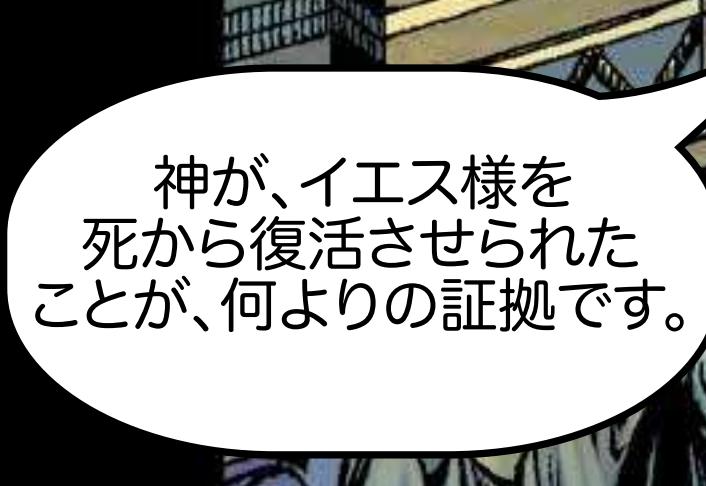
神はサウロの
名を、パウロ
とした。

使徒の働き9:1-6

今や、パウロとなったサウロだが、彼は新たに得た教えで、新たな人格となり二度とキリスト教徒を殺戮することはなくなった。彼は、他の者をもイエスの信者になるよう説得したいと思うようになった。



あなた方が疑うのもよく分かりますよ。誰より、私もそうでしたから。しかし、私はあなた方に言いたい、救世主についての、古からの預言を満たしているのはナザレのイエス様、その人であられると！



神が、イエス様を死から復活させられたことが、何よりの証拠です。



あんた、バカじ
やないのか！それじゃあ、
なんで彼は敵に殺されち
まつたんだよ！

イエス様は、
我々の罪を取り除いて下さ
る為の神の子羊なのです。



神は異邦人の男にも働きかけていた。ローマ軍の兵士の一人で、神を求め祈りを捧げていた男がいた。

神よ、あなたは全人類の創造主であられ、唯一の方であると存じております。我が国の宗教は堕落しております。何の慰めにもなっておりません。どうか、私に道をお示しください。



だ、だれ
ですか？あなた
は…一体どこ
から…

あなたの祈りは聞かれ
ました。私は神に仕わされた
者です。ヨッパに人を送り海
辺にある、なめし皮職人のシ
モンの家を訪ねるよう言い
なさい。そこに、ペテロとい
う男がいるので彼をここへ呼
び、神の真実を教えてもらひ
なさい。



ペテロ、我々の主人はとても信仰心の厚い方で、人徳もあります。しかし、多くの悩みを抱えておいでです。彼は常に祈りを捧げ、貧しき人は施しをしているのですが、神と和解していません。

神は十字架の血をもって私たちをご自分と和解して下さいました。

それは、どういう意味でしょう？

あなた方の隊長に説明しましょう。



その軍人は入り口
でペテロに深々と
お辞儀をした。

お立ちなさい。
私に対して敬意を払わなくても
よろしいですよ。私はあなたと
同じ、一人の男です。さあ、皆
さんを集めなさい。話をお聞
かせしましょう。

なんという素晴らしい日なのだろう。神は、イエス様のお弟子さんのペテロ氏をお呼び下さったのだ。今から、イエス様の話をしていただこう。

使徒の働き9:20-22、
10:1-27、38-41



そうです。私は3年半イエス様と共に伝道しておりました。そして、私はこの目でイエス様が十字架に掛けられ、そして彼が死から復活なさったのを見たのです。イエス様が復活された後、私達一同、500人が彼と会いました。イエス様は、我々と共に食事をなさいましたし、私達は彼に触れることも出来ました。イエス様は敵をも、そして我々を迫害している人をも愛しなさいとおっしゃいました。彼は、私達に聖靈を送って下さいました。

軍人コルネリウスと彼の一族はイエス・キリストの教えを信じ、その日、一同は洗礼を受けた。



パウロは、安息日にアンテオケのシナゴーグで、ユダヤ人に教えを説いていた。



あなた方は私をご存知でしょう。私はかつて、キリスト教徒を迫害し死に至らしめておりました。しかし、イエス様が輝かしい光の中で、まるで雷鳴の如きお声で私に教えて下さったのです。私は救世主についての聖書を紐解き、イエス様についての預言が全て成就したということが理解できたのです。



神はダビデの系列から、
イスラエルに救世主を
お遣わし下さったが、エルサレムの
指導者たちが彼を殺してしまったのです。
このことは、詩篇の2編に書かれています。
「あなたはわたしの子。
わたしが今日、あなたを生んだ。」

詩篇の別の篇では、
「あなたにある敬虔な者に滅びを見せにならないからです」とあります
が、これは死後も、そのご遺体は腐
敗しないということです。イエ
ス様こそ、あなた方の罪を放免
なさる方であるのです！モーゼ
の律法では不可能なのです！





神は全ての
国の異邦人の光と
なるイエス・キリストを送って下さった
のです。

異邦人だと?
汚らわしい!ユ
ダヤ人の信仰に
何の関係もない
じゃないか!

罰当たりめ!
イエスが神の息子である
はずがない。奴の母親は
結婚前に身ごもってい
たって話じゃないか!

詩篇2:7、16:10、使徒の働き2:27、
10:47、13:33-35



異端を唱
えるなら死ね！

永遠のいのちの素晴らしい教えを、あなた方は否定してきました。ですから私共は預言者達の言う通りに、この教えを異邦人にかけて語っていきましょう。

ユダヤ人達がイエスの教えを拒絶し続けることが明白となり、パウロはイスラエル以外の他の民族に向けて教えを説いた。



神とその子、イエスに栄光あれ！異邦人にも救いの手が差しのべられたんだ！

パウロ、私にも洗礼を！

イエス様についての預言をもつと聞かせてくれないか？

多くの異邦人達はイエスの教えを聞き神の恵みの内に生きた。



ユダヤ人達はこれに怒りを覚え、再び戻ってくるならば死刑だと、パウロとバルナバを町から追い出した。そこで、パウロとバルナバはアジアへと向かい、この救いの教えを広めていった。



バルナバ、もし私が倒れても立ち止まるんじゃない、逃げるんだ！

ルステラでユダヤ人達は、パウロを殺そうと石を投げつけ、その身体を町から放り出した。



神よ、
彼らをお赦し
下さい。パウ
ロが殺され
ました。

使徒の働き14:19-20、16:23-25、
第2コリント人への手紙11:24-25、ヨハネの黙示録4:11

しかし、神は奇跡を起こし、パウロを起き上がらせた。



パウロ、
私はあなたが亡
くなつたばかり…



いや、私は未だ死ねない。
伝道は始まつたばかりで、我々はまだこの先、主の名のもとに多くの苦難に立ち向かわねばならないと神が教えて下さつたのだ。さあ、町へ戻ろう！



あなた
は偉大なる主、
栄光と栄誉そして
賛美を！

マケドニア地方にあるピリピで、パウロとシラスは39の鞭打ちの試練を受け投獄された。苦難を受けたにも関わらず彼らの心は喜びに溢れ、夜中には神を称え歌った。





うわああ～！
イエスこそ我が主！



数年に渡ってパウロは、
3度に及ぶ鞭打ちの刑を
受けたが彼はイエスの教
えを説き続けた。

使徒の働き14:18-20

パウロは様々な所へと伝道の旅を行った。その間、三度も乗った船が沈むという経験もした。



ある時は、別の船が彼を発見し助けあげるまで、一昼夜、海を漂流したことがあった。



パウロは幾度となく強盗に襲われた。



しかし、彼は伝道の旅を辞めなかつた。



パウロの伝道は、病、寒暑、飢えなどのあらゆる苦痛に悩まされたが、それでも彼は人々に神の教えを伝えて回った。

主よ、どうぞ次の町での伝道が出来ますように、この身体を癒し給え。

パウロは町から町へ、偶像崇拜者達を戒め
イエス・キリストの福音を説いて回った。



第1コリント10:14、12:12-
13、18、第2コリント11:25、
ガラテヤ2:6、エペソ2:19



こんな物、
何の癒しにも
ならん!

人々は神に立ち返り、今まで信仰の対象としてきた偶像や魔よけといった物を捨て去った。彼らは、その間違った信仰の対象物を、罪と共に炎の中に葬り去ったのだった。20年の間に、様々な国にイエス・キリストを通して、神を崇拜する信者が増えていった。

イエスは弟子達に警告していた。「人々はあなた方を苦しめ、または殺し、私の名前の為に多くの国からも嫌われるでしょう。または多くの者が腹立たしさを覚えたり、憎しみ合うことでしょう。また、偽預言者たちが増えてあなた方を惑わすことでしょう」



父なる神よ、
我々にこのような事
をする彼らをお赦し
下さい。



主イエス
キリストよ
私の魂を
お救いください。

キリストと直に会った人々が老いてゆき、そしてローマ帝国の至る所に教会が増えしていくと、ローマ人はキリスト教徒を見つけ出し死に追いやる迫害を始めた。もし、信者がキリストを拒絶しなければ闘技場に連れて行き、ライオンやトラが信者の身体に食いつきバラバラになる様を、観衆の目前で見せ付けた。

ガリレ～ツ！



きやああ～！

時には、信者達はローマ軍の兵士にめった切りにされた。人々は信者達が、頑なに信仰を貫くことに驚きを覚えた。彼らはイエスの為に死をも恐れなかったのだ。



マタイ24:9-11



イエスは死ぬ前に
神殿について預
言していた。

この大きな建物
を見ているのですか。
ここで、どの石も崩
されずに、ほかの石
の上に残ることは決
してありません。

40年後の紀元後70年に、ローマ軍が町と神殿を破壊した。神殿内部の木材は燃え尽き、神殿を彩った金は溶けて、土台と床に散らばる石材の亀裂の中に流れ落ちた。ローマ軍は金を收拾しようとしたが、散らばった石材を全て取り去らなくてはならなかつた。イエスの預言は的中したのだ。

イスラエルやエルサレムのユダヤ人達は、現在その子孫が住む異邦人の国々へ逃げて戦火を生き延びた。



シリアの
兄さんの所へ
行こう。

信者のユダヤ人達も、キリストの教えが広まった各地へと逃げ、こうして教会が発展していった。

各地に点在するキリスト教信者達は、彼らを暖かく迎え入れた。



エルサレム
では恐ろしい目に
合いましたね。私
達はあなた方を歓
迎しますよ。

イエスの弟子達は、死ぬまでイエス・キリストの復活を説き続けた。一人、また一人と死に追いやられたが、彼らは死後、より良い場所へ行けるとの強い確信で勇敢に死んでいった。



何人かは
ローマ軍に
よって十字
架に掛けら
れた。

何人かは、生
きたまま腸を
えぐり取られ
刻まれた。



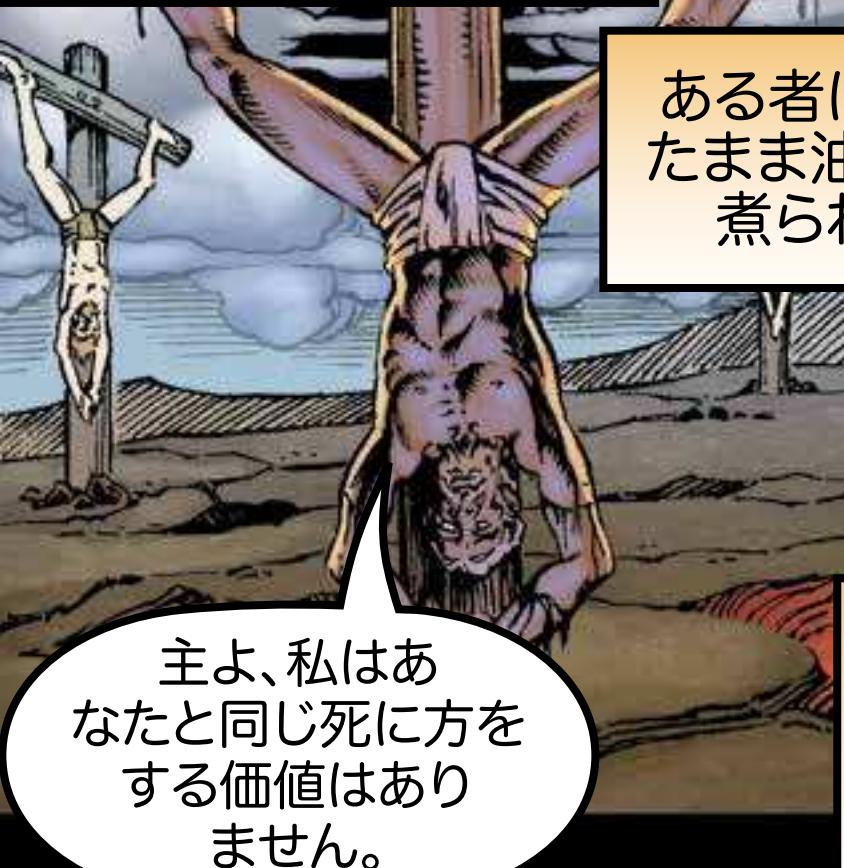
また、石を投げ
つけられ殺され
た者もいた。

何人かは、野
生の動物の餌
食となつた。

また、ある者は
首を切られた。

ペテロは十字架に逆さまに吊るされた。

マタイ14:10、ヨハネ21:18



ある者は、生きたまま油の中で煮られた。

私はより良い所へ行けるのです。神があなた方をお赦し下さいますように。

主よ、私はあなたと同じ死に方をする価値はありません。

彼らは皆、死後には素晴らしい場所と新しい身体が自分を待っていると、主により保障されているので、信仰の為に命をも惜しまなかつた。



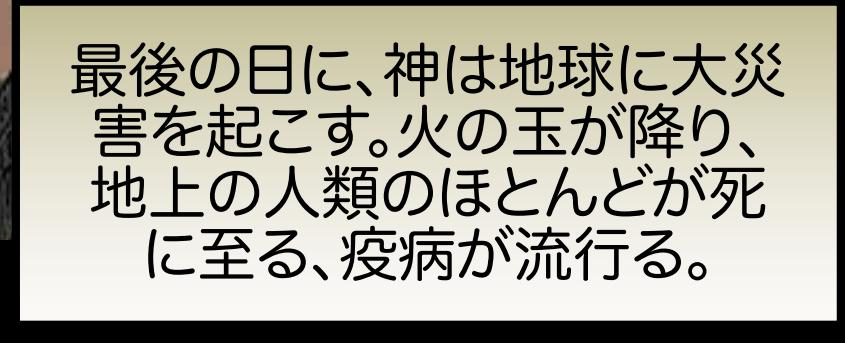
イエスの復活から
60年後、弟子の
中で只一人残った
のがヨハネであった。彼はパトモス
と呼ばれる岩だらけの島に国外追放
された。聖霊がヨ
ハネを天に導き、
そこで神は彼に未
来を示した。



ヨハネ、あなたにこ
れから先に起こることを見せ
てあげましょう。あなたは見た
こと全てを書きとめ、本にし
てアジアの7つの教会に
送りなさい。



この時代が終わりに近づいた時、イエスは再臨し彼を信じた全ての人々の墓を開け、彼らは生きている全ての信者と共に天にてイエスに会い、彼らは久遠にイエスと共にいるだろう。



最後の日に、神は地球に大災害を起こす。火の玉が降り、地上の人類のほとんどが死に至る、疫病が流行る。

そこへ、救世主と名乗る一人の男が現れ、多くの人々を惑わす。その男は、彼と国家に対する忠誠心の証として、人々の額、あるいは右手に印を付ける。



この印を持たないものは、首をはねられ殺される。地上に生きる人々にとって、かつてないほどの大災難となる。

第1テサロニケ4:16、ヨハネの黙示録1:16、
19:11-21、20:10-15、21:1-4

預言の通り、イエスは最後の時に再臨する。

イエスは、生身の人としてではなく、自身の栄光と共に、全知全能の神としてやって来られる。天が開き、白馬の背に乗り降りて来られる。



彼は太陽の如く輝き、その頭には多くの冠を付け、手には七つの星を持ち、その口からは鋭い剣が出る。

彼はサタンと向き合い、サタンが二度と人類をそそのかすことのない様、永遠に続く苦痛の火の海へと葬り去るだろう。イエスは、彼にとっての最後の宿敵である死をも、炎の池へと葬り、世界は新たに生まれ変わるだろう。



神はその息子であるイエスを信じる者達全てを集め、新しい地球で永遠の命を与えるのだ。神は悲しみ拭い去り、そして、かつて人類を苦しめた悲しみや痛み、嘆きといったもの全ては消え去るのだ。イエスは、罪と死から解放された世界で、義とされた人々の王、そして救世主として王座に就くのだ。

第1テサロニケ4:14、16-17、

第2テサロニケ2:3-4、

ヨハネの黙示録1:9、11、8:1-13、

9:18 13:16 20:4



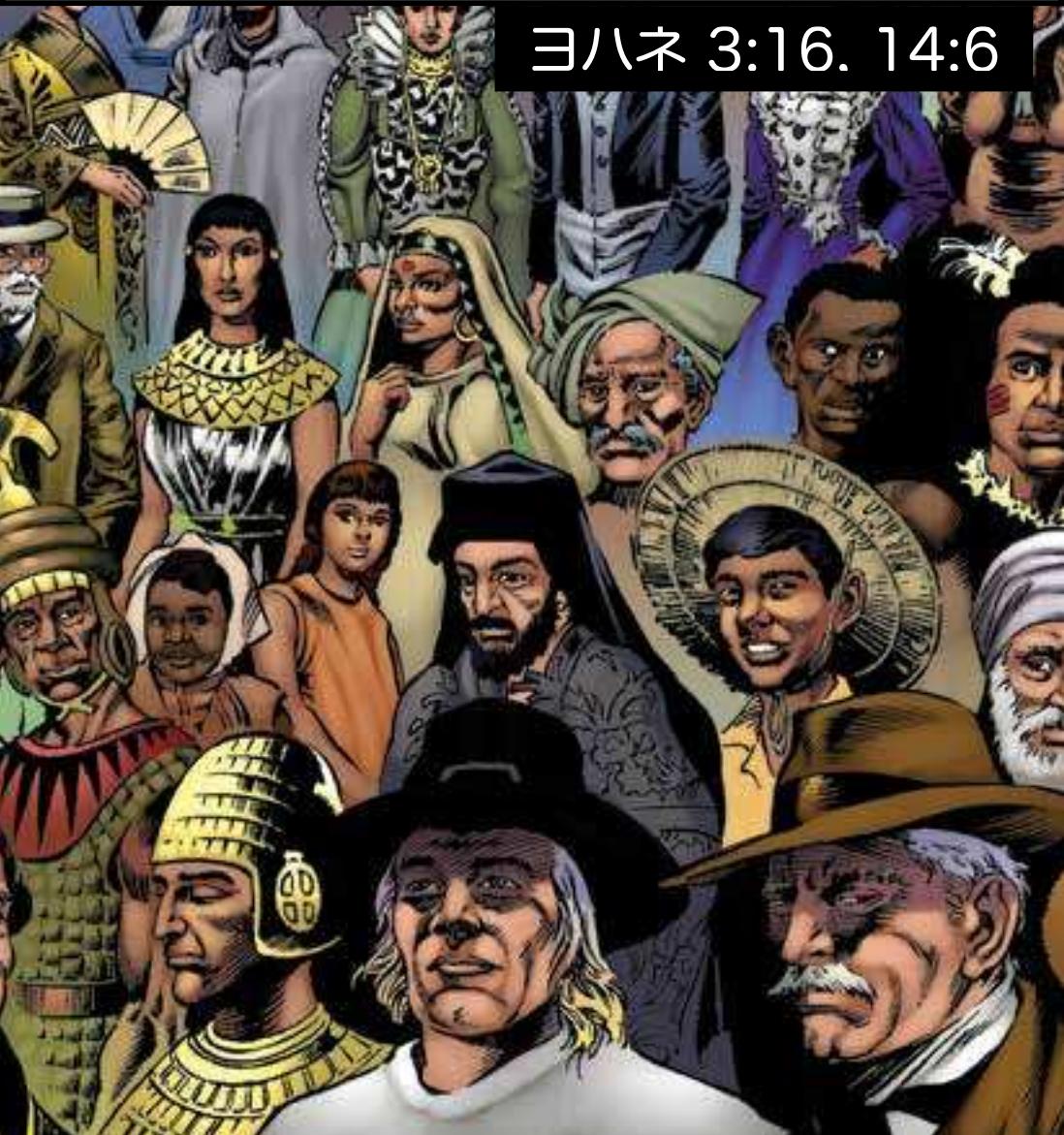
2000年という永い年月に渡ってイエスの福音は伝道されてきた。イエスは彼の王国についての教えが、全ての国、種族、家族に渡って遍く広まるまで、全世界に向けて伝道されるだろうと預言した。神は唯一であり、その息子と呼ばれるのは只一人であり、真実の教えと唯一の聖なる書も只一つである。



現世から来世へと続
く道も只一つ。
広く知られている通り、
イエスこそが生命
の真実へと繋がる
唯一の道である。

イエス・キリストの教えは、強制や脅しで世界に広まっていったのではないという観点からも、他の宗教とは異なっている。イエスは信者達に、敵をも愛し、喜び満ち溢れ歌うように教えた。今日、国や言語を越えて、人々は赦しと久遠の命を与えられ喜びに満ちている。

ヨハネ 3:16. 14:6



イエスが復活し2000年という年月が経っているにも関わらず、未だに福音と無縁な人々がいるのも事実である。誰かが教えなくてはならない。

大きな白い玉座で行われる裁き



「また、人間はただ一度死ぬことと、
その後に裁きを受けることが定まっている」



あなたは天使ですか?
僕をどこへ連れて行く
んですか?



どうか、ここで僕がしてきた
良いことや悪いことを神は
比べて裁くんだ。



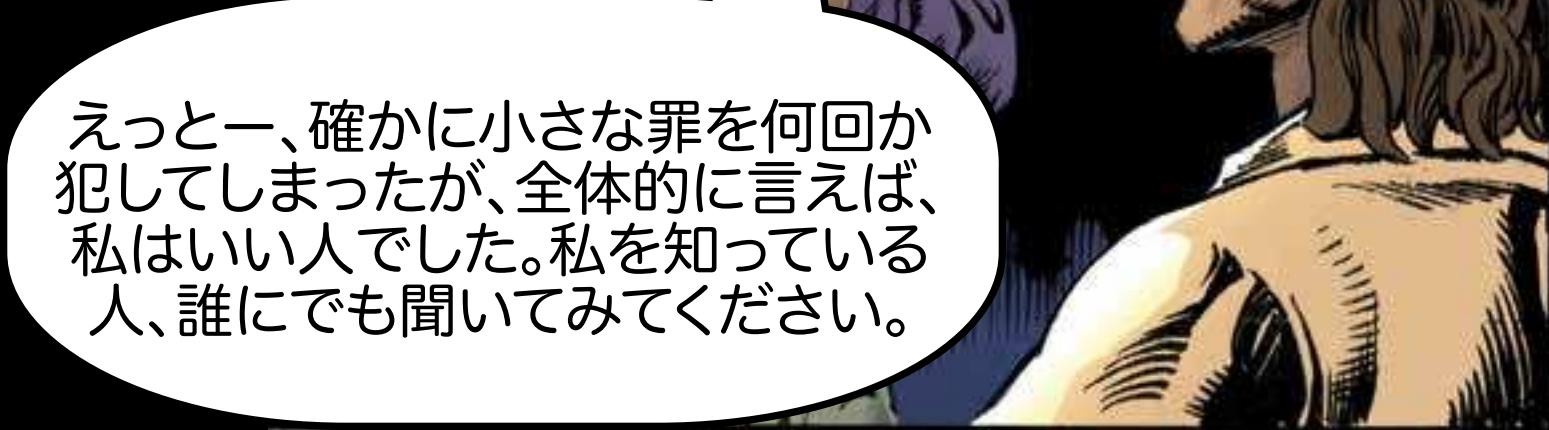
「わたしはまた、死者たちが、大きな者も小さな者も、玉座の前に立っているのを見た。幾つかの書物が開かれたが、もう一つの書物が開かれた。それは命の書である。死者たち、これらの書物に書かれていることに基づき、彼らの行いに応じて裁かれた。」



「神が…人々の隠れた事柄をキリスト・イエスを通して裁かれる」



太郎、今日は、あなたが数多の罪を犯したという訴訟で裁判にかけられています。どう弁償なさいますか？



えっとー、確かに小さな罪を何回か犯してしまったが、全体的に言えば、私はいい人でした。私知っている人、誰にでも聞いてみてください。



全ての言動や行いは
記録されておる。誰も
知らない、自分が隠して
きた罪もだ。



彼の本を持つ
てきなさい。



太郎の
生涯

えっ、僕の名前が
書いてるんだ！

太郎の
生涯

罪の記録

嘘 1-48

みだらな思い 49-74

憎悪 75-91

貪欲 92-115

偶像礼拝 116-132

高慢 133-175

姦淫 176-204

不信心 205-250

大食 251-271

同性愛 272

同 273-274



この本による
と、あなたは多数
の罪を犯したのが
明らかだ。



私のことを知っている人
に聞いてください！
いい人だったって！！

テトスへの手紙3:5

「神は、わたしたちが行った義の業によってではなく、御自分の憐れみによって、わたしたちを救ってくださいました。」



嘘をついた
時はいい人だつ
たのか？



みだらな思い
をした時はいい
人だったのか？



身を怒りに任せた時は
いい人だったのか？





ウソだろう、
神よ、助けて!!

神に助けを求める
のはもう遅い。

あいあいあい
——!!!



「…天使が来て、正しい人々の中にいる悪い者どもをより分け、燃え盛る炉の中に投げ込むのである。悪い者どもは、そこで泣きわめいて歯ぎしりするだろう。」
マタイ13:49-50



キリストの裁きの座で行われる裁き

「イエスは言われた『わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。』」



いい人生だったな。
これから我が救い主に会いに行く。
イエス様のことを愛し続けなさい。
また天で会おう。



ヨハネ11:25-26



あなたの名前は
命の書に書いて
あります。

報酬を受け取る
時がきました。

「なぜなら、神は日を定めて、お立てになつた一人の方により、義をもつてこの世界をさばこうとしておられるからです。」



神はこの方を死者の中からよみがえらせて、その確証をすべての人にお与えになったのです。」





忠実な良いしもべだ。
よくやった。主人
と一緒に喜んでくれ。

使徒の働き 17:31

Our desire is that after reading *Good and Evil*® you will be motivated to read the entire Bible and that it will come alive to you. Make it a daily habit to read a portion of the Bible and then pray that God will help you understand and apply it.

Copyright © 2008, 2017
Michael and Debi Pearl.
ALL RIGHTS RESERVED.

Author: Michael Pearl

Artist: Danny Bulanadi

Coloration: Clint Cearley



<https://goodandevilbook.com/>